

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法で減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金
事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式で実施している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基本金）	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,112,000	192,000	0	2,304,000
社会貢献活動引当資産	300,000	0	0	300,000
小計	2,412,000	192,000	0	2,604,000
合計	7,412,000	192,000	0	7,604,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金（基本金）	5,000,000	0	(5,000,000)	0
小計	5,000,000	0	(5,000,000)	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,304,000	0	0	(2,304,000)
社会貢献活動引当資産	300,000	0	(300,000)	0
小計	2,604,000	0	(300,000)	(2,304,000)
合計	7,604,000	0	(5,300,000)	(2,304,000)

4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	2,112,000	192,000	0	0	2,304,000

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取県連補助金	高知県連	0	688,953	688,953	0	一般正味財産
受取全法連補助金	全法連	0	34,000	34,000	0	一般正味財産
受取全法連助成金	全法連	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
受取全法連助成金	全法連	0	5,466,100	5,466,100	0	指定正味財産

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	
受取全法連助成金振替額	5,466,100